

第32回島根県スキー技術選手権大会兼クラブ対抗競技会開催要項

- 1 主催 島根県スキー連盟
- 2 主管 島根県スキー連盟教育部
- 3 後援 山陰中央新報社 島根県教育委員会 芸北高原大佐スキー場
- 4 会期 2021年1月24日(日)
- 5 会場 芸北高原大佐スキー場
- 6 日程 8:30～ 現地受付
9:20～ 開会式
10:00～ 競技開始
16:00(予定) 閉会式
- 7 部門

1部	19歳以上39歳以下の部
2部	40歳以上の部
3部	60歳以上の部

オープンの部	※オープンの部についてはリザルトのみで表彰は行いません。
--------	------------------------------

※各部門の年齢は2020年4月1日現在の満年齢とする。
- 8 参加資格
 - ・各部門ともSAJ1級又は同等以上の技術を有する方。
 - ・2021年度SAJ会員登録者の方。
 - ・他府県連所属の希望者はオープン参加とし、表彰は行いません。
 - ・SAJスキー安全会及びスポーツ傷害保険、又はこれらに準ずる傷害保険に加入済である方。
- 9 競技種目 ①中急斜面・整地・小回り ②中急斜面・不整地・小回り
③中急斜面・整地・大回り ④総合斜面・総合滑降
※コンディション等により変更あり。
- 10 申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入の上、クラブ毎、又は個人で申し込むこと。
- 11 参加料 3,000円(参加料は当日の受付時に徴収するので、お釣りの要らないようにしてください。)
- 12 申込先 教育部 検定委員会 西川 修二
問合せ先 〒697-0514 浜田市旭町市木 3026 TEL090-7130-6828
 - ・電話による申し込みは受付できません。
 - ・申込書等不備なものは受付できません。
- 13 申込〆切 2020年12月25日(金)必着
- 14 順位の決定
 - ・各種目の採点は5審3採(予定)とし、総合成績の順位は全種目の合計得点により決定する。
 - ・団体戦は参加クラブ上位3名(1～2部)の総合計得点をもって順位を決定する。(参加者が2名以下のクラブは団体戦には参加できない。)
- 15 表彰(団体)総合成績により、上位3チームを表彰する。
(個人)部毎に総合成績により男子上位3名、女子上位3名を表彰する。
- 16 その他
 - ・本大会への出場は、全日本及び西日本スキー技術選手権大会への推薦条件とする。(本大会への申し込みをしない選手は上記の大会に出場出来ない。)
 - ・競技中の事故について応急処置を行うが、それ以外の責任は負いません。
 - ・各所属団体3名以上の参加を希望します。
 - ・積雪等の理由により、競技種目・バーンを変更することがあります。
 - ・コロナウイルス感染症の状況により予定を変更することも考えられます。確実に連絡がとれる電話番号・メールアドレスを必ず記入すること。
 - ・受付時、開閉会式中はマスクの着用をお願い致します。

島根県スキー技術選手権大会・競技上のとりきめ

(競技バーン)

- 1 競技バーンは、競技種目が必要とする斜面の条件を満たせる設定を行う。

(得点方式)

- 2 得点方式は、各種目を100点満点として減点法で採点し、原則、5審3採用制(予定)で採用得点の合計得点で成績順位を決める。

(スタート)

- 3 スタートは、次の各号に掲げる要領により行う。
 - (1) 競技者は、種目別スタート地点に集合し、スタート審判員のコールを受け、これに応答しなければならない。
 - (2) 競技者は、前者の出発後ただちにスタート地点に立ち、出発のための準備をしなければならない。
 - (3) 競技者は、スタート審判の出発合図により出発しなければならない。ただし、ただちに出発しない場合は当該種目を棄権したものとみなす。

(フィニッシュ)

- 4 フィニッシュは、競技バーンの下方に設けられた旗門を結ぶフィニッシュラインを両スキーが通過後、停止して演技を終了しなければならない。

(演技の中断及び途中棄権)

- 5 演技の中断及び途中棄権を行う場合は、次の各号に掲げる要領により行う。
 - (1) 転倒等により、演技を中断した場合には、その位置から速やかに再スタートをする。ただし、再スタートに時間を要すると判断される場合は、速やかにバーンの端に移動し、競技役員の指示のもとに再スタートの準備をして待機する。
 - (2) 途中棄権をした場合の当該種目の得点は、0点となるが次の種目からの出場権は保持される。
 - (3) 用具の離脱については、競技者自身で処理し他の援助は認められない。ただし、競技進行上あるいは安全確保から競技役員が処理した場合はこの限りでない。

(インスペクション)

- 6 競技斜面設営後のインスペクションはバーン外から行い、バーン内への立入はできない。ただし、雪面状況・天候等の理由によっては、競技役員の指示によりインスペクションを行うことがある。

(その他)

- 7 競技会場の積雪状況によって種目を変更することがある。
- 8 安全上、ヘルメットは必ず着用すること。ウェアは、ワンピースを禁止とする。その他、公式用具の使用が好ましい。